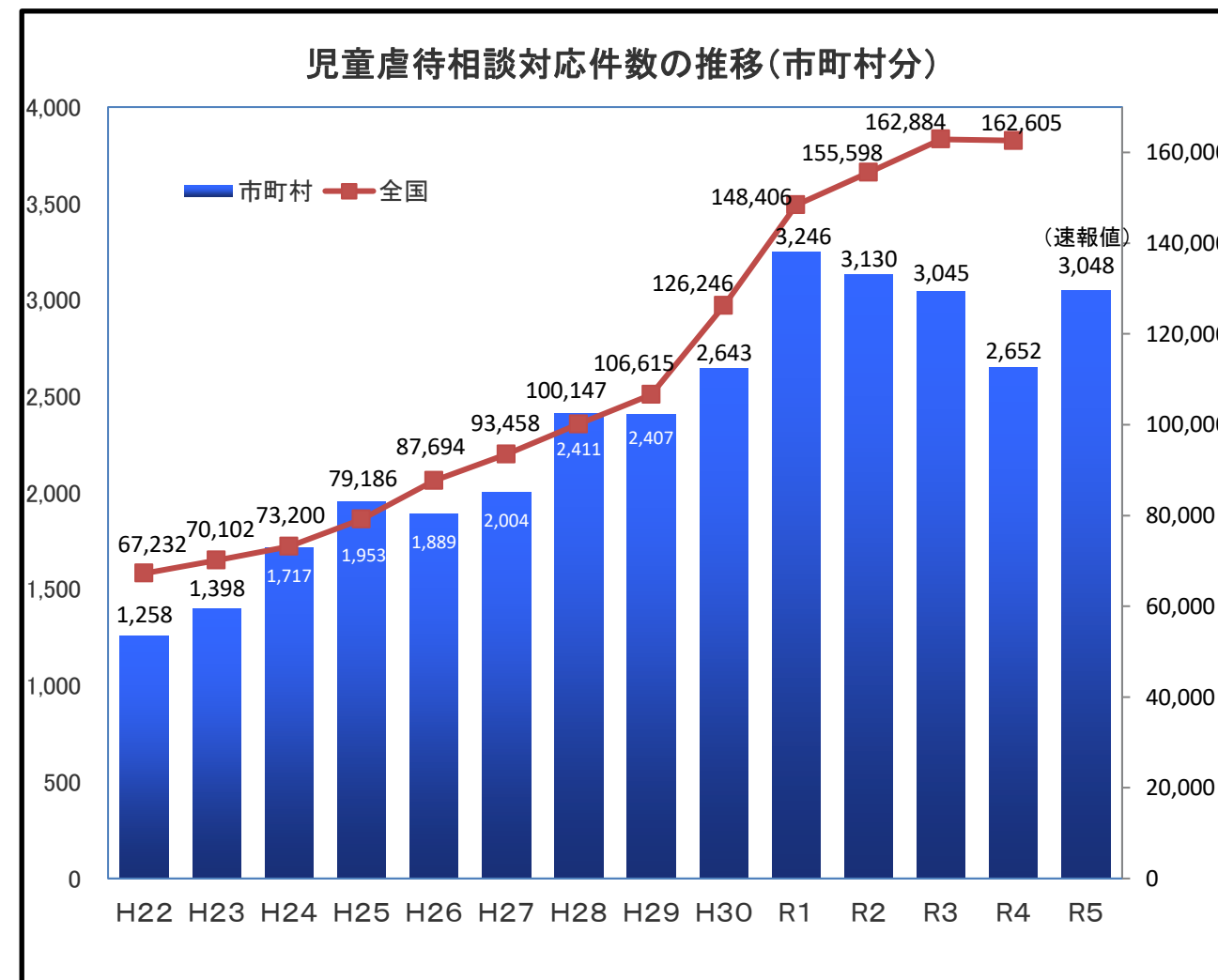
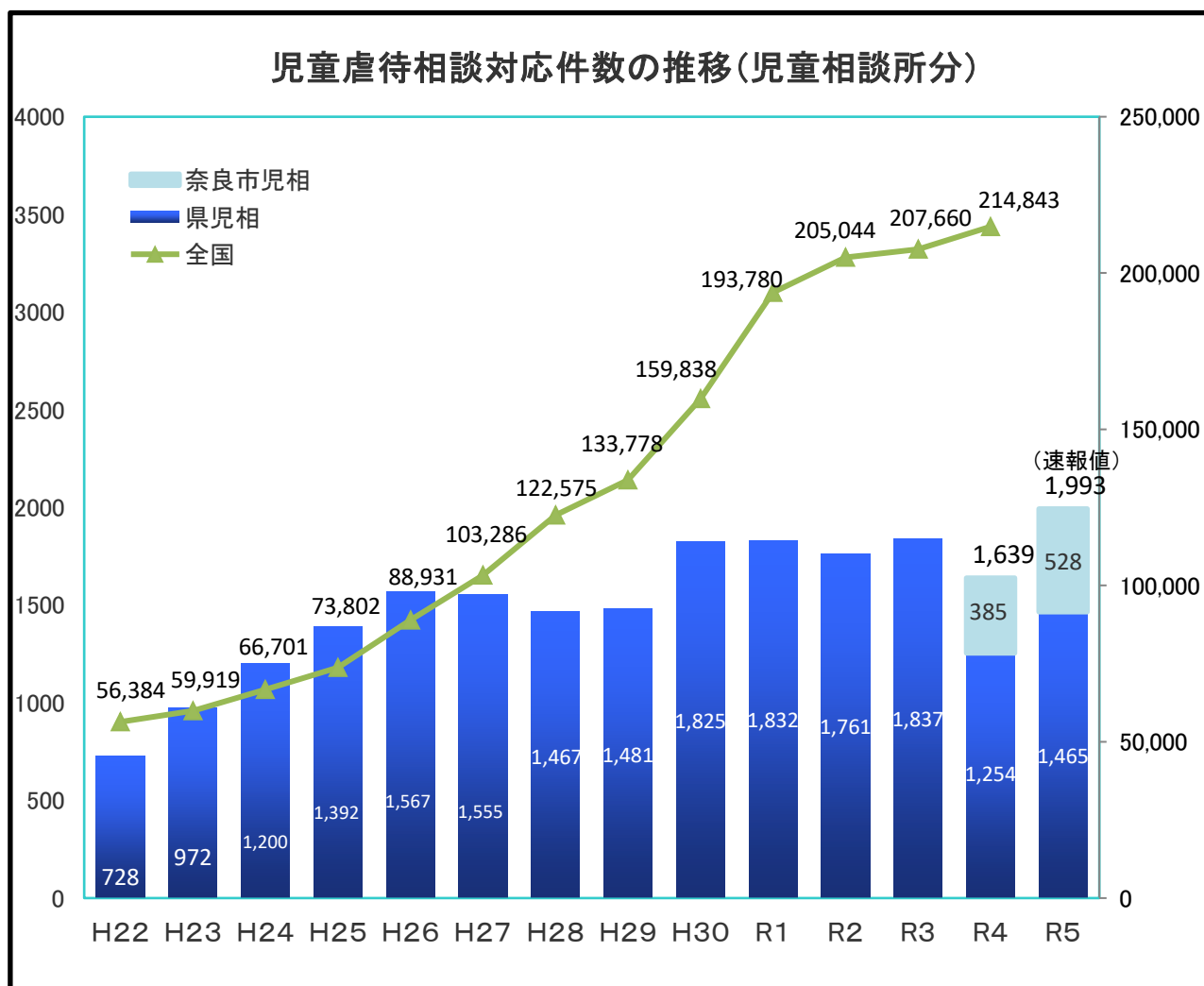


奈良県の児童虐待相談対応件数の推移

資料1



児童相談所の対応件数は、平成26年度～29年度は横ばい傾向にあったが、平成30年度に増加。その後、令和3年度までは再び横ばいで推移し、令和4年度は減少したが、令和5年度は一転して増加し、過去最多件数となった。

(参考)

令和4年度→令和5年度: 21. 6%増(354件増)
 令和3年度→令和4年度: 10. 8%減(198件減)
 令和2年度→令和3年度: 4. 3%増(76件増)
 令和元年度→令和2年度: 3. 9%減(71件減)
 平成30年度→令和元年度: 0. 4%増(7件増)
 平成29年度→30年度: 23. 2%増(344件増)

市町村の対応件数は、平成27年度～令和元年度まで増加傾向で推移し、令和元年度は過去最多件数となった。令和2年度からは減少傾向にあったが、令和5年度は一転して増加した。

(参考)

令和4年度→令和5年度: 14. 9%増(396件増)
 令和3年度→令和4年度: 12. 9%減(393件減)
 令和2年度→令和3年度: 2. 7%減(85件減)
 令和元年度→令和2年度: 3. 6%減(116件減)
 平成30年度→令和元年度: 22. 8%増(603件増)
 平成29年度→30年度: 9. 8%増(236件増)